



なのみ通信

令和8年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 9月2日 第7号

みんなでチャレンジする子どもの育成

本校教育の重点目標になります。「学びにチャレンジする」「友だちとの活動にチャレンジする」「食、運動にチャレンジする」なのみっ子を育てていきます。

愛校作業ありがとうございました

8月23日の愛校作業には、早朝よりたくさんのご参加ありがとうございました。おかげで、気持ちよく2学期をスタートすることができました。

みなさんに整えていただいた学校で、2学期も学習や運動など、おもしろい学校生活を楽しませていただきます！

長い夏休みが終わり、東小田小学校に子どもたちの元気な声と笑顔が帰ってきました。

夏休み中、大きな事故やけがの報告もなく、こうして子どもたちと一緒に2学期を迎えることができたことを、何よりうれしく思います。ご家庭や地域の皆様には、夏休み中も子どもたちを温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。

2学期は、1年間で最も長い学期です。子どもたち一人一人が毎日の学校生活を大切にしながら、たくさんの方にチャレンジし、さらに成長してくれることを楽しみにしています。

今学期も、東小田小学校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

2学期もチャレンジいっぱいなのみっ子でがんばります！

始業式では、まず、みんなで元気に2学期を迎えられたことを喜び合いました。

一方、この夏休みに起きた災害によって、私たちと同じように夏休みを過ごすことができなかった友だちがいることにも触れました。いつもの学校で、いつもの仲間と2学期を迎えられることは、決して当たり前ではありません。真剣な表情で話を聞き、自分たちとは違う状況にある人たちに思いを馳せる「なのみっ子」の姿がとても印象的でした。

また、2学期の新たな「チャレンジ」として、給食についても話をしました。毎日の給食は、生産者の方々や栄養教諭、調理員など、多くの人に支えられています。一方で、本校では「残食が多い」という課題があります。

苦手なものを無理に食べるのではなく、自分の身体をつくる「食べる」ことを大切に、「食べることができる」ということに感謝する。「一口食べてみよう」「自分が食べられる量を考えよう」など、一人一人が自分にできることにチャレンジしてほしいと思います。

学習や運動だけでなく、毎日の生活の中にも「チャレンジ」はたくさんあります。2学期も、小さなチャレンジを積み重ねながら、「なのみっ子」みんなで成長していきたいと思います。

「平和」について考えた夏の日

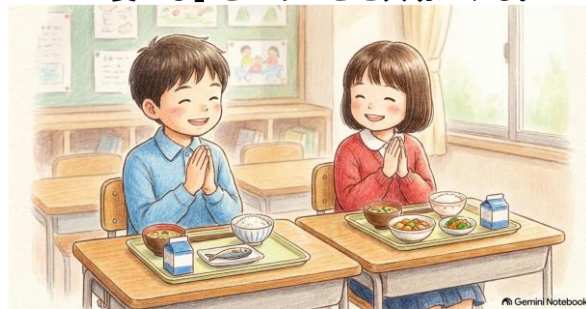
夏休みには、大刀洗平和記念館からゲストティーチャーをお招きし、平和学習を行いました。戦争にまつわる本の朗読をピアノの調べとともに聞きながら、子どもたちは「平和とは何か」「平和のために自分たちにできることは何か」について考えました。

学習後、ある児童が「1年生、2年生と平和学習をしてきたけど、戦争がこんなに悲しいと初めて知りました」と感想を伝えてくれました。この言葉が、とても心に残りました。

同じ「平和」について学んでも、子どもたちは成長とともに感じ方や受け止め方が変わっていきます。1年前には気付かなかったことに気付き、心を動かす。その姿から、毎年、平和について学び続けることの大切さを改めて感じました。

戦争の悲しさを知るだけでなく、友だちを大切にする、相手の気持ちを考えること、互いの違いを認め合うことも「平和」につながっています。これからも、子どもたちの成長とともに、「平和」について考え続ける学びを大切にしていきたいです。

「食べる」ということを大切にする。



「食べることができる」ということに感謝する。

